



HP デスクトップ ミニ型 ハードウェア リファレンス ガイド

© Copyright 2018 HP Development Company, L.P.

Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における商標または登録商標です。

本書の内容は、将来予告なしに変更されることがあります。HP 製品およびサービスに対する保証は、当該製品およびサービスに付属の保証規定に明示的に記載されているものに限られます。本書のいかなる内容も、当該保証に新たに保証を追加するものではありません。本書に記載されている製品情報は、日本国内で販売されていないものも含まれている場合があります。本書の内容につきましては万全を期しておりますが、本書の技術的あるいは校正上の誤り、省略に対しては、責任を負いかねますのでご了承ください。

改訂第 1 版：2018 年 4 月

初版：2018 年 3 月

製品番号：L21501-292

製品についての注意事項

このガイドでは、ほとんどの製品に共通の機能について説明します。一部の機能は、お使いのコンピューターでは使用できない場合があります。

Windows のエディションまたはバージョンによっては、一部の機能を使用できない場合があります。システムで Windows の機能を最大限に活用するには、アップグレードされたハードウェアや別売のハードウェア、ドライバやソフトウェア、または BIOS の更新が必要になる場合があります。Windows 10 は自動的に更新され、自動更新は常に有効になっています。更新中にプロバイダー料金がかかったり追加要件が適用されたりすることがあります。詳しくは、<http://www.microsoft.com/ja-jp/default.aspx> を参照してください。

最新版のユーザーガイドを確認するには、HP のサポート Web サイト、<http://www.hp.com/jp/support/> にアクセスし、説明に沿ってお使いの製品を探します。**[ユーザーガイド]**を選択します。

ソフトウェア条項

このコンピューターにプリインストールされている任意のソフトウェア製品をインストール、複製、ダウンロード、またはその他の方法で使用するによって、お客様は HP 使用許諾契約 (EULA) の条件に従うことに同意したものとみなされます。これらのライセンス条件に同意されない場合、未使用の完全な製品（付属品を含むハードウェアおよびソフトウェア）を 14 日以内に返品し、販売店の返金方針に従って返金を受けてください。

より詳しい情報が必要な場合またはコンピューターの代金の返金を要求する場合は、販売店に問い合わせてください。

このガイドについて

このガイドでは、HP デスクトップ ミニ型 Business PC の機能およびハードウェアのアップグレードの基本的な作業手順などについて説明します。

 **警告！** 回避しなければ死亡または重傷に至る**可能性のある**危険な状況を示します。

 **注意：** 回避しなければ軽度または中度の傷害に至る**可能性のある**危険な状況を示します。

 **重要：** 重要と考えられるものの、危険性に関わるとは見なされない情報を示します（本体の損傷に関する記載など）。この注意事項は、説明に沿って正しく操作しなければ、データの損失やハードウェアまたはソフトウェアの破損を引き起こす可能性があることをユーザーに警告します。また、概念を説明したり、タスクを完了したりするための重要な情報を示します。

 **注記：** 本文の重要なポイントを強調または補足する追加情報を示します。

 **ヒント：** タスクを完了させるために役立つヒントを示します。

目次

1 製品の特長	1
標準構成の機能	1
フロント パネルの各部（HP EliteDesk 800 および HP ProDesk 600）	2
フロント パネルの各部（HP ProDesk 400）	3
リア パネルの各部	4
シリアル番号の記載位置	5
2 セットアップ	6
横置きから縦置きへの変更	6
固定器具へのコンピューターの取り付け	7
セキュリティ ロック ケーブルの取り付け	8
電源コードの接続	9
3 ハードウェアのアップグレード	10
保守機能	10
警告および注意	10
アクセス パネルの取り外しおよび取り付け	11
アクセス パネルの取り外し	11
アクセス パネルの取り付け	12
HP EliteDesk 800 35 W のアクセス パネルの取り外しおよび取り付け	13
HP EliteDesk 800 35 W のアクセス パネルの取り外し	13
HP EliteDesk 800 35 W のアクセス パネルの取り付け	16
システム メモリのアップグレード	17
メモリ モジュールの仕様	17
メモリ モジュール スロットへの取り付け	18
メモリ モジュールの取り付け	19
ハードディスク ドライブの取り外し	22
ハードディスク ドライブの取り付け	24
M.2 PCIe ソリッドステート ドライブの交換	25
無線 LAN モジュールの交換	29

外付けアンテナの取り付け	32
電池の交換	36
別売の無線キーボードおよびマウスの同期	40
付録 A 静電気対策	42
静電気による損傷の防止	42
アース（接地）の方法	42
付録 B コンピューター操作のガイドラインおよび手入れと運搬時の注意	43
コンピューター操作のガイドラインおよび手入れに関する注意	43
運搬時の注意	44
付録 C ユーザー サポート	45
サポートされている支援技術	45
HP のサポート窓口へのお問い合わせ	45
索引	46

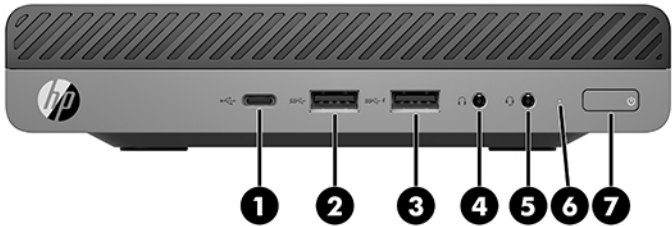
1 製品の特長

標準構成の機能

コンピューターの機能は、モデルによって異なる場合があります。お使いのコンピューターに取り付けられているハードウェアおよびインストールされているソフトウェアの一覧を表示するには、診断用ユーティリティを実行します（一部のモデルのコンピューターにのみ付属しています）。

 **注記：** このモデルのコンピューターは、縦置きおよび横置きのどちらでも使用できます。縦置き用スタンドは別売です。

フロントパネルの各部（HP EliteDesk 800 および HP ProDesk 600）



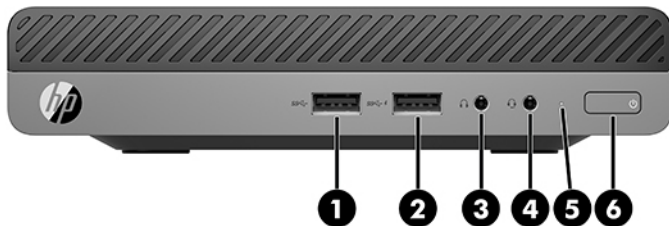
 **注記：**お使いのモデルのコンピューターの外観は、このセクションの図と若干異なる場合があります。

番号	アイコン	名称	番号	アイコン	名称
1		USB Type-C SuperSpeed ポート（HP スリープおよび充電機能付き）*	5		オーディオ出力（ヘッドフォン） / オーディオ入力（マイク）コンボコネクタ
2		USB SuperSpeed ポート	6		メインストレージランプ
3		USB SuperSpeed ポート（HP スリープおよび充電機能付き）*	7		電源ボタン
4		ヘッドフォン コネクタ			

* コンピューターの電源が入っているとき、USB ポートでは USB デバイスを接続して高速データ転送を行い、コンピューターの電源が入っていないときでも、携帯電話、カメラ、活動量計、スマートウォッチなどの製品を充電できます。

注記：電源が入っていると、通常、メインストレージランプは白色に点灯します。コンピューターにトラブルが発生している場合はメインストレージランプが赤色で点滅し、その点滅パターンで診断コードを表します。コードについて詳しくは、『Maintenance and Service Guide』（メンテナンスおよびサービスガイド、英語のみ）を参照してください。

フロントパネルの各部（HP ProDesk 400）



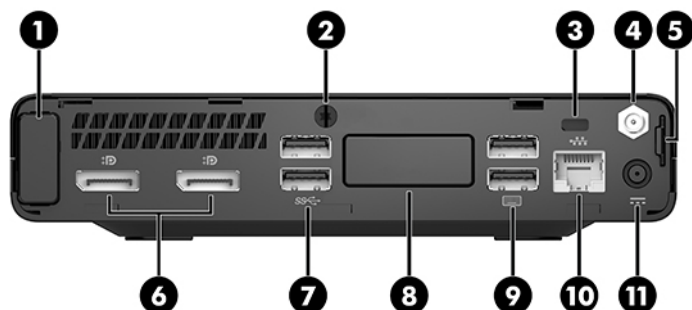
 **注記：**お使いのモデルのコンピューターの外観は、このセクションの図と若干異なる場合があります。

番号	アイコン	名称	番号	アイコン	名称
1		USB Type-C SuperSpeed ポート	4		オーディオ出力（ヘッドフォン）/ オーディオ入力（マイク）コンボ コネクタ
2		USB Type-C SuperSpeed ポート（HP スリープおよび充電機能付き）*	5		メインストレージランプ
3		ヘッドフォン コネクタ	6		電源ボタン

* コンピューターの電源が入っているとき、USB ポートでは USB デバイスを接続して高速データ転送を行い、コンピューターの電源が入っていないときでも、携帯電話、カメラ、活動量計、スマートウォッチなどの製品を充電できます。

注記：電源が入っていると、通常、メインストレージランプは白色に点灯します。コンピューターにトラブルが発生している場合はメインストレージランプが赤色で点滅し、その点滅パターンで診断コードを表します。コードについて詳しくは、『Maintenance and Service Guide』（メンテナンスおよびサービスガイド、英語のみ）を参照してください。

リアパネルの各部

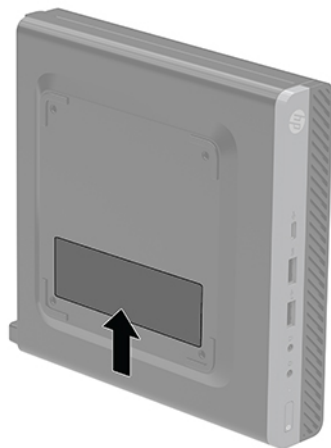


注記： お使いのモデルのコンピュータの外観は、このセクションの図と若干異なる場合があります。

番号	アイコン	名称	番号	アイコン	名称
1		アンテナ カバー	7		USB SuperSpeed ポート
2		つまみネジ	8		オプションのコネクタ DisplayPort、HDMI 出力端子、VGA コネクタ、USB Type-C ポート、シリアル コネクタ、Thunderbolt ポート、またはファイバー NIC コネクタのどれかが搭載されている場合があります
3		セキュリティ ロック ケーブル用 スロット	9		USB ポート (×2、黒色)
4		外付けアンテナ コネクタ (オプション)	10		RJ-45 (ネットワーク) コネクタ/ステータス ランプ
5		施錠用ループ	11		電源コネクタ
6		デュアルモードの DisplayPort (×2)			

シリアル番号の記載位置

各コンピューターの外側には、固有のシリアル番号ラベルおよび製品識別番号ラベルが貼付されています。HP のサポート窓口にお問い合わせになる場合は、これらの番号をお手元に用意しておいてください。



2 セットアップ

横置きから縦置きへの変更

 **重要**：通気を確保するため、コンピューターの周囲 10 cm 以内に障害物がないようにしてください。

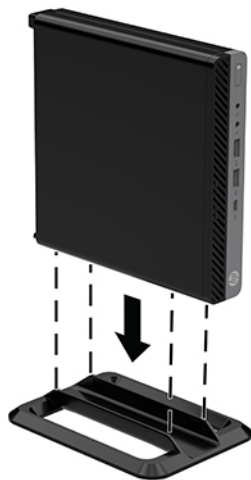
コンピューターは、HP から購入できるオプションの縦置き用スタンドを利用すれば、縦置き構成でも使用できます。

 **注記**：縦置きでのコンピューターの安定性を高めるために、付属の縦置き用スタンドを使用することをおすすめします。

1. コンピューターが開かれないように保護しているセキュリティ デバイスをすべて取り外します。
2. USB フラッシュドライブなどのすべてのリムーバブル メディアをコンピューターから取り出します。
3. オペレーティング システムを適切な手順でシャットダウンし、コンピューターおよび外付けデバイスの電源をすべて切ります。
4. 電源コードを電源コンセントから抜き、コンピューターからすべての外付けデバイスを取り外します。

 **注意**：システムが電源コンセントに接続されている場合、電源が入っているかどうかに関係なく、システム ボードには常に電気が流れています。感電やコンピューターの内部部品の損傷を防ぐため、必ず電源コードを抜いてください。

5. コンピューターを右側面が上になるように立て、オプションのスタンドに取り付けます。



6. 電源コードおよびすべての外付けデバイスを接続しなおして、コンピューターの電源を入れます。

 **重要：** 通気を確保するため、コンピューターの周囲 10 cm 以内に障害物がないようにしてください。

7. アクセスパネルを取り外すときに外したセキュリティ デバイスをすべて取り付けなおします。

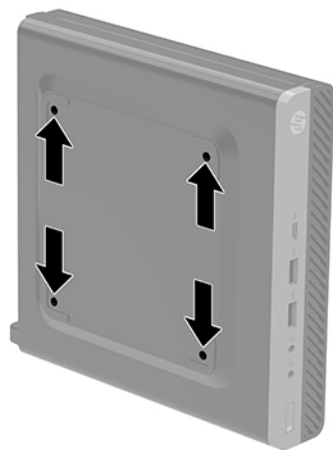
固定器具へのコンピューターの取り付け

コンピューターを、壁、スイング アーム、またはその他の固定器具に取り付けることができます。

 **注記：** この装置は、UL または CSA 準拠の壁へのマウント キットで支えられるように設計されています。

1. スタンドを取り付けてコンピューターを使用している場合は、スタンドからコンピューターを取り外し、右側面を上にして、コンピューターを安定した場所に置きます。
2. コンピューターをスイング アーム（別売）に取り付けるには、4 本のネジを、スイング アーム プレートにある穴に通してからコンピューターのネジ穴に差し込みます。

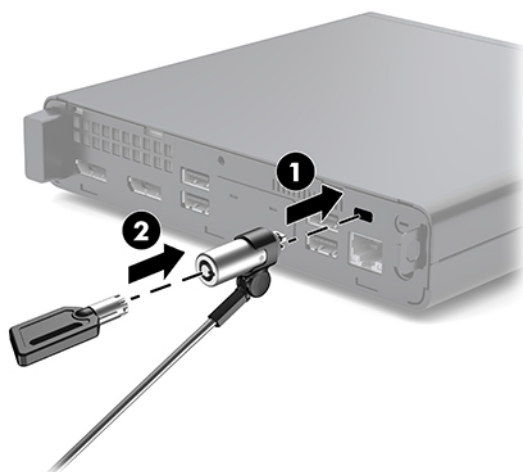
 **注意：** このコンピューターは、VESA 準拠の 100 mm 間隔の取り付け穴をサポートします。このコンピューターに他社製の固定器具を取り付けるには、その器具に付属のネジを使用してください。また、取り付ける固定器具が VESA 基準に準拠していることと、コンピューターの質量を支えられる仕様になっていることを確認してください。最適な状態で使用するには、コンピューターに付属の電源コードおよびその他のケーブルを使用してください。



コンピューターを他の固定器具に取り付けるには、固定器具に付属の説明書に沿って操作して、コンピューターを安全に取り付けてください。

セキュリティ ロック ケーブルの取り付け

以下の図に示すセキュリティ ロック ケーブルは、コンピューターを保護するために使用できます。

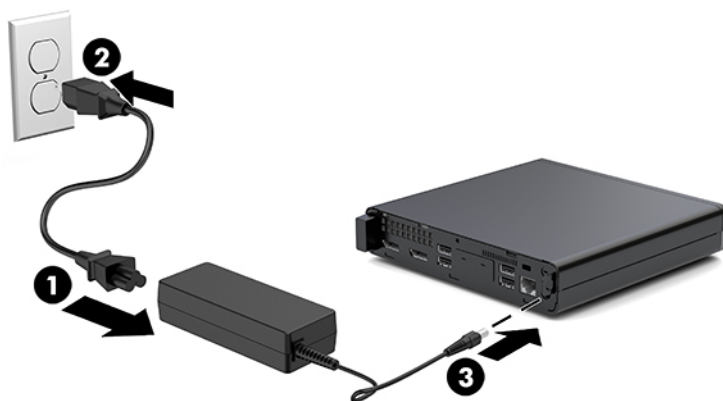


 **注記：**セキュリティ ロック ケーブルに抑止効果はありますが、コンピューターの盗難や誤った取り扱いを完全に防ぐものではありません。

電源コードの接続

外部電源アダプターを接続するときは、以下の手順に沿って、電源コードがコンピューターから抜けないようにする必要があります。

1. 電源コードを外部電源アダプターに接続します (1)。
2. 電源コードを電源コンセントに差し込みます (2)。
3. 外部電源アダプターをコンピューター背面の電源コネクタに接続します (3)。



3 ハードウェアのアップグレード

保守機能

このコンピューターには、アップグレードおよび保守を容易にする機能が組み込まれています。この章で説明する取り付け手順のほとんどでは、道具を使用する必要がありません。

警告および注意

アップグレードを行う前に、このガイドに記載されている、該当する手順、注意、および警告を必ずよくお読みください。

⚠ 警告！ 感電、火傷、火災などの危険がありますので、以下の点に注意してください。

- 作業を行う前に、電源コードを電源コンセントから抜き、本体内部の温度が十分に下がっていることを確認してください。
- 電話回線のモジュラー ジャックを本体のリア パネルのネットワーク コネクタ (NIC) に接続しないでください。
- 必ず電源コードのアース端子を使用してアース（接地）してください。アース端子は、製品を安全に使用するための重要な装置です。
- 電源コードは、製品の近くの手が届きやすい場所にあるアースされた電源コンセントに差し込んでください。

操作する人の健康を損なわないようにするため、『快適に使用していただくために』をお読みください。正しい作業環境の整え方や、作業をするときの姿勢、および健康上/作業上の習慣について説明しており、さらに、重要な電氣的/物理的安全基準についての情報も提供しています。このガイドは、HP の Web サイト、<http://www.hp.com/ergo/>（英語サイト）から[日本語]を選択することで表示できます。

⚠ 警告！ 内部には通電する部品や可動部品が含まれています。

カバーやパネル等を取り外す前に、電源コードをコンセントから抜き、装置への外部電源の供給を遮断してください。

装置を再び外部電源に接続する前に、取り外したカバーやパネル等を元の位置にしっかりと取り付けなおしてください。

⚠ 注意： 静電気の放電によって、コンピューターや別売の電気部品が破損することがあります。以下の作業を始める前に、アースされた金属面に触れるなどして、身体にたまった静電気を放電してください。詳しくは、[42 ページの「静電気対策」](#)を参照してください。

コンピューターが電源コンセントに接続されていると、電源が入っていてもシステム ボードには常に電気が流れています。感電や内部部品の損傷を防ぐため、コンピューターのカバーを開ける場合は、電源を切るだけでなく、必ず事前に電源コードをコンセントから抜いてください。

 **注記：** お使いのモデルのコンピューターの外観は、この章の図と若干異なる場合があります。

アクセス パネルの取り外しおよび取り付け

 **注記：** HP EliteDesk 800 35 W については、[13 ページの HP EliteDesk 800 35 W のアクセス パネルの取り外しおよび取り付け](#)を参照してください。

アクセス パネルの取り外し

内部部品にアクセスするには、アクセス パネルを以下の手順で取り外す必要があります。

 **警告！** 火傷の危険がありますので、必ず、本体内部の温度が十分に下がっていることを確認してから、次の手順に進んでください。

1. コンピューターが開かれないように保護しているセキュリティ デバイスをすべて取り外します。
2. USB フラッシュ ドライブなどのすべてのリムーバブル メディアをコンピューターから取り出します。
3. オペレーティング システムを適切な手順でシャットダウンし、コンピューターおよび外付けデバイスの電源をすべて切ります。
4. 電源コードを電源コンセントから抜き、コンピューターからすべての外付けデバイスを取り外します。

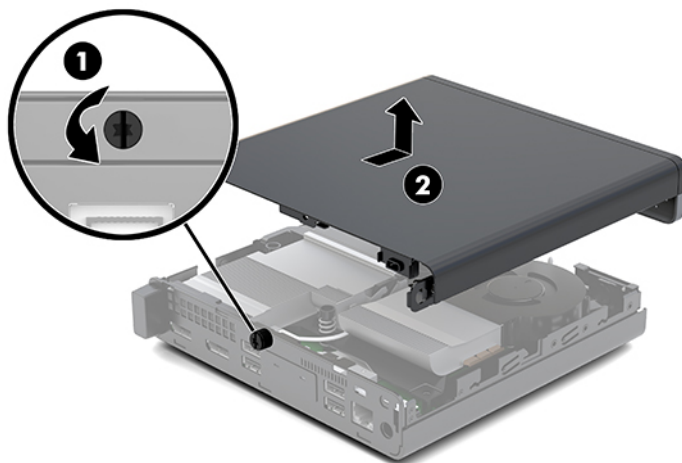
 **注意：** システムが電源コンセントに接続されている場合、電源が入っているかどうかに関係なく、システム ボードには常に電気が流れています。感電やコンピューターの内部部品の損傷を防ぐため、必ず電源コードを抜いてください。

5. スタンドを取り付けてコンピューターを使用している場合は、スタンドからコンピューターを取り外します。次に、右側面を上にして、コンピューターを安定した場所に置きます。

6. 以下の図に示すように、背面パネルにあるつまみネジ（1）を緩めます。

 **注記：** 必要であれば、T-15 型のネジ回しを使用してつまみネジを緩めることもできます。

7. アクセスパネルを前方へスライドさせ、引き上げてコンピューターから取り外します（2）。

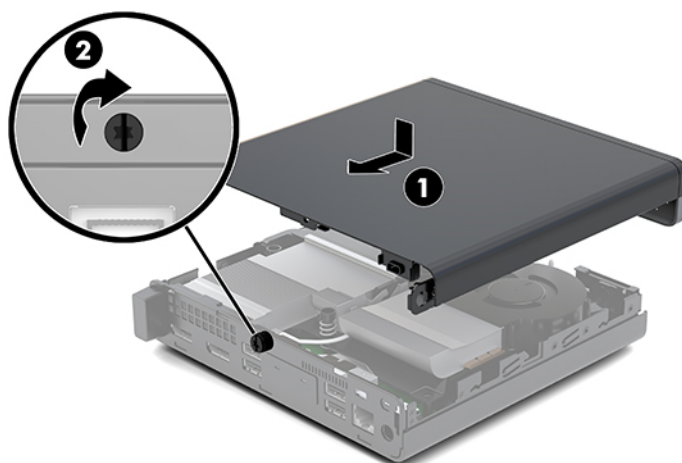


 **警告！** 火傷の危険がありますので、必ず、本体内部の温度が十分に下がっていることを確認してから、次の手順に進んでください。

 **注記：** お使いのモデルのコンピューターの外観は、このセクションの図と若干異なる場合があります。

アクセスパネルの取り付け

1. アクセスパネルをコンピューターの上に置き、後方にスライドさせます（1）。
2. アクセスパネルを所定の位置にスライドさせた後、次の図に示すように、アクセスパネルを固定するつまみネジを締めます（2）。



 **注記：** お使いのモデルのコンピューターの外観は、このセクションの図と若干異なる場合があります。

HP EliteDesk 800 35 W のアクセス パネルの取り外しおよび取り付け

 **注記：** HP EliteDesk 800 35 W 以外のモデルについては、[11 ページのアクセス パネルの取り外しおよび取り付け](#)を参照してください。

HP EliteDesk 800 35 W のアクセス パネルの取り外し

内部部品にアクセスするには、アクセス パネルおよび DGPU（ディスクリートグラフィックス プロセッシングユニット）を以下の手順で取り外す必要があります。

1. コンピューターが開かれないように保護しているセキュリティ デバイスをすべて取り外します。
2. USB フラッシュ ドライブなどのすべてのリムーバブル メディアをコンピューターから取り出します。
3. オペレーティング システムを適切な手順でシャットダウンし、コンピューターおよび外付けデバイスの電源をすべて切ります。
4. 電源コードを電源コンセントから抜き、コンピューターからすべての外付けデバイスを取り外します。

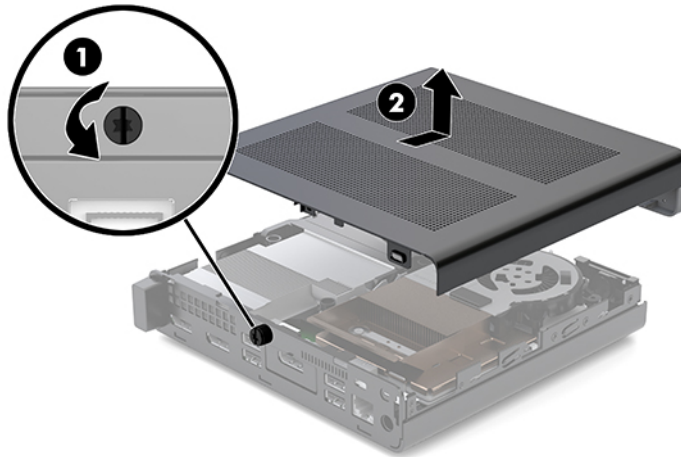
 **注意：** システムが電源コンセントに接続されている場合、電源が入っているかどうかに関係なく、システム ボードには常に電気が流れています。感電やコンピューターの内部部品の損傷を防ぐため、必ず電源コードを抜いてください。

5. スタンドを取り付けてコンピューターを使用している場合は、スタンドからコンピューターを取り外します。次に、右側面を上にして、コンピューターを安定した場所に置きます。

6. 以下の図に示すように、背面パネルにあるつまみネジ (1) を緩めます。

 **注記：** 必要であれば、T-15 型のネジ回しを使用してつまみネジを緩めることもできます。

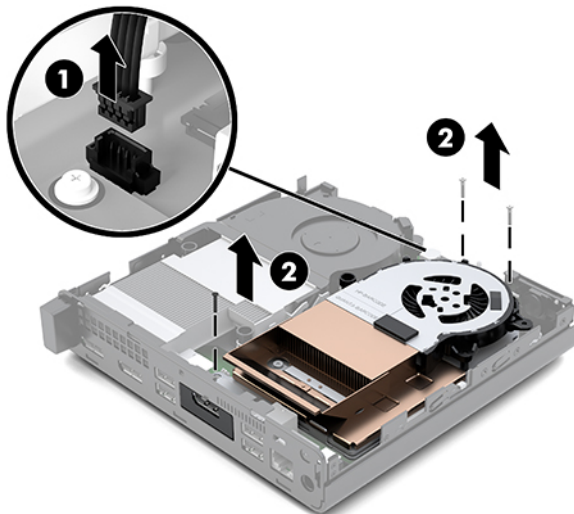
7. アクセスパネルを前方へスライドさせ、引き上げてコンピューターから取り外します (2)。



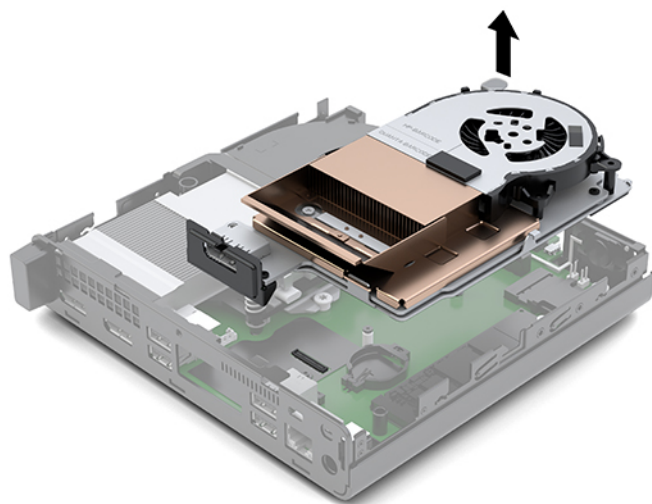
 **警告！** 火傷の危険がありますので、必ず、本体内部の温度が十分に下がっていることを確認してから、次の手順に進んでください。

 **注記：** お使いのモデルのコンピューターの外観は、このセクションの図と若干異なる場合があります。

8. ファンケーブルをシステムボードから取り外します (1)。
9. DGPU をシステムボードに固定している 3 本のネジを取り外します (2)。



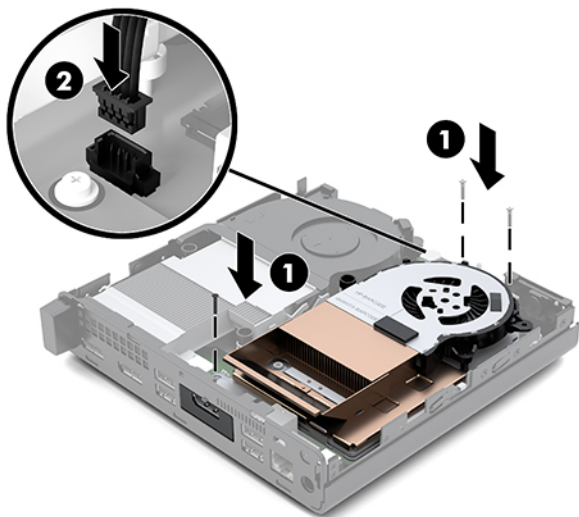
10. ファン側にあるタブを使用して DGPU を持ち上げ、DGPU を引き上げてシャーシから取り出します。



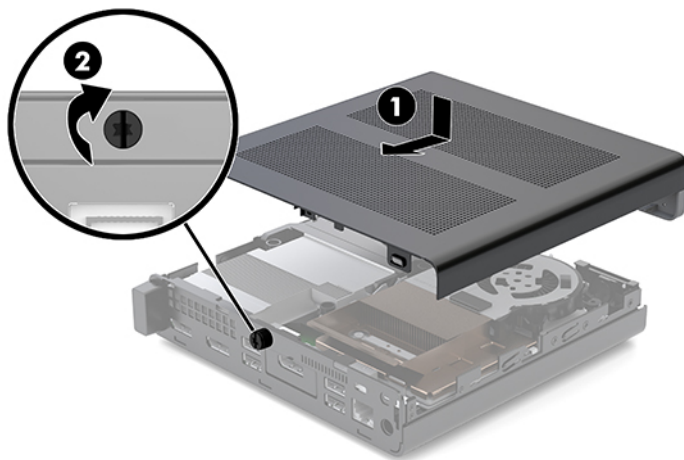
HP EliteDesk 800 35 W のアクセス パネルの取り付け

この手順には、DGPU およびアクセス パネルの取り付けが含まれています。

1. DGPU をシャーシにセットし、3 本のネジを使用してシステム ボードに固定します。2 本のネジを DGPU のファン側の端に取り付け、1 本のネジを DGPU の反対側の端の内側の隅に取り付けます (1)。
2. ファン ケーブルをシステム ボードのコネクタに差し込みます (2)。



3. アクセス パネルをコンピューターの上に置き、後方にスライドさせます (1)。
4. アクセス パネルを所定の位置にスライドさせた後、次の図に示すように、アクセス パネルを固定するつまみネジを締めます (2)。



 **注記：**お使いのモデルのコンピューターの外観は、このセクションの図と若干異なる場合があります。

システムメモリのアップグレード

お使いのコンピューターは、少なくとも 1 つのスモール アウトライン デュアル インライン メモリ モジュール (SODIMM) を装備しています。システム ボードに最大 16 GB までメモリを増設できます。

メモリ モジュールの仕様

システムのパフォーマンスを最大まで高めるには、以下の仕様を満たすメモリ モジュールを使用することをおすすめします。

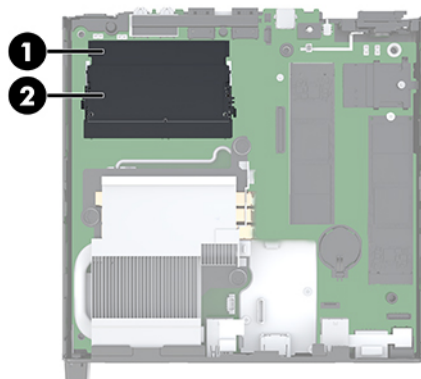
名称	仕様
メモリ モジュール	1.2 ボルト DDR4-SDRAM メモリ モジュール
準拠	アンバッファード非 ECC PC4-17000 DDR4-2133 MHz 準拠
ピン	JEDEC (Joint Electronic Device Engineering Council) の仕様に準拠している業界標準 260 ピン
サポート	CAS レイテンシ 15 (DDR4 – 2400 MHz、15-15-15 タイミング)
スロット	2
最大メモリ	32 GB
サポート対象	2 ギガビット、4 ギガビット、8 ギガビット、および 16 ギガビットの非 ECC メモリ テクノロジ片面および両面メモリ モジュール

注記: サポートされないメモリ モジュールが取り付けられている場合、システムは正常に動作しません。x8 および x16 の DDR デバイスで構成されたメモリ モジュールがサポートされます。x4 SDRAM で構成されたメモリ モジュールはサポートされません。

HP では、このコンピューター用のアップグレードメモリを提供しています。サポートされていない他社のメモリとの互換性の問題を回避するために、HP が提供するメモリを購入することをおすすめします。

メモリ モジュール スロットへの取り付け

システム ボードには2つのメモリ モジュール スロットがあり、1つのチャネルについて1つのスロットがあります。ソケットには、DIMM1 および DIMM3 の番号が付けられています。DIMM1 スロットはメモリ チャネル B で動作し、DIMM3 スロットはメモリ チャネル A で動作します。



番号	説明	システム ボード上の表記	スロットの色
1	メモリ モジュール スロット、チャネル B	DIMM1	黒
2	メモリ モジュール スロット、チャネル A	DIMM3	黒

取り付けられているメモリ モジュールに応じて、システムは自動的にシングル チャネル モード、デュアルチャネル モード、またはフレックス モードで動作します。

- 1つのチャネルのスロットにのみメモリ モジュールが取り付けられている場合、システムはシングルチャネル モードで動作します。
- チャネル A のメモリ モジュールの合計メモリ容量とチャネル B のメモリ モジュールの合計メモリ容量が等しい場合、システムはより高性能なデュアルチャネル モードで動作します。
- チャネル A のメモリ モジュールのメモリ容量とチャネル B のメモリ モジュールのメモリ容量が異なる場合、システムはフレックス モードで動作します。フレックス モードでは、最も容量の小さいメモリが取り付けられているチャネルがデュアルチャネルに割り当てられるメモリの総量を表し、残りはシングルチャネルに割り当てられます。1つのチャネルのメモリ容量が他方よりも多い場合は、多い方をチャネル A に割り当てる必要があります。
- どのモードでも、最高動作速度はシステム内で最も動作の遅いメモリ モジュールによって決定されます。

メモリ モジュールの取り付け

⚠ 注意：メモリ モジュールの取り付けまたは取り外しを行う場合は、電源コードを抜いて電力が放電されるまで約 30 秒待機してから作業する必要があります。コンピューターが電源コンセントに接続されている場合、電源が入っているかどうかに関係なく、メモリ モジュールには常に電気が流れています。電気が流れている状態でメモリ モジュールの着脱を行うと、メモリ モジュールまたはシステム ボードを完全に破損するおそれがあります。

お使いのメモリ モジュール スロットの接点には、金メッキが施されています。メモリを増設する場合は、接点の金属が異なるときに生じる酸化や腐食を防ぐために、金メッキされたメモリ モジュールを使用してください。

静電気の放電によって、コンピューターやオプション カードの電子部品が破損することがあります。以下の作業を始める前に、アース（接地）された金属面に触れるなどして、身体にたまった静電気を放電してください。詳しくは、[42 ページの「静電気対策」](#)を参照してください。

メモリ モジュールを取り扱うときは、接点に触れないよう注意してください。接点に触れると、モジュールを損傷するおそれがあります。

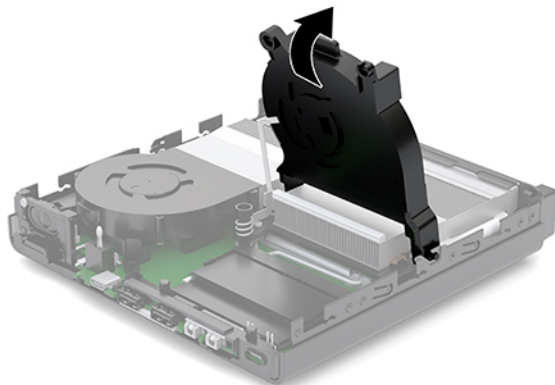
1. コンピューターが開かれないように保護しているセキュリティ デバイスをすべて取り外します。
2. USB フラッシュ ドライブなどのすべてのリムーバブル メディアをコンピューターから取り出します。
3. オペレーティング システムを適切な手順でシャットダウンしてコンピューターの電源を切ってから、外付けデバイスの電源もすべて切ります。
4. 電源コードを電源コンセントから抜き、コンピューターからすべての外付けデバイスを取り外します。
5. アクセス パネルを取り外します。
 - 35 W モデルからアクセス パネルを取り外す手順については、[13 ページの HP EliteDesk 800 35 W のアクセス パネルの取り外し](#)を参照してください。
 - その他のモデルからアクセス パネルを取り外す手順については、[11 ページのアクセス パネルの取り外し](#)を参照してください。

手順については、[11 ページのアクセス パネルの取り外し](#)を参照してください。

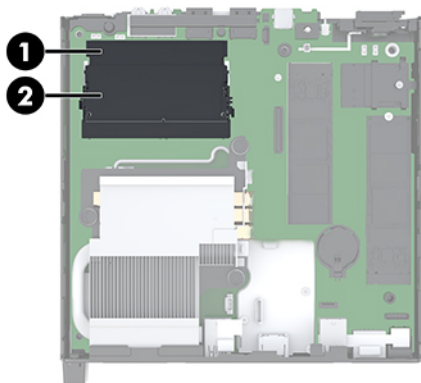
⚠ 警告！火傷の危険がありますので、必ず、本体内部の温度が十分に下がっていることを確認してから、次の手順に進んでください。

6. フロントタブを使用してファンを上に向け、上向きの位置のままにします。

 **注記：**メモリ モジュールの取り外しまたは取り付けを行うとき、ファンを完全に取り外す必要はありません。



7. システム ボード上のメモリ モジュールの位置を確認します。



8. メモリ モジュールを取り出すには、メモリ モジュールの両側にあるラッチを外側に押し (1)、スロットからメモリ モジュールを引き出します (2)。



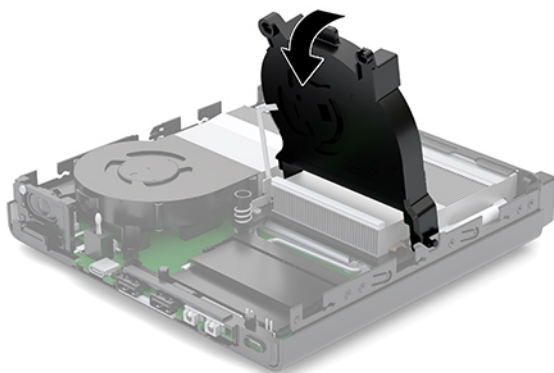
9. 新しいメモリ モジュールを約 30°の角度でスロットに差し込み (1)、メモリ モジュールを押し下げて (2) ラッチを所定の位置に固定します。



 **注記：**メモリ モジュールは、一方向にのみ取り付け可能です。メモリ モジュールの切り込みとメモリ モジュール スロットのタブを合わせます。

10. ファンを下に傾け、カチッというまでファンを押し込みます。

 **注意：**ファン ケーブルを引っ張らないでください。



11. アクセス パネルを取り付けます。

- 35 W モデルにアクセス パネルを取り付ける手順については、[16 ページの HP EliteDesk 800 35 W のアクセス パネルの取り付け](#)を参照してください。
- その他のモデルにアクセス パネルを取り付ける手順については、[12 ページのアクセス パネルの取り付け](#)を参照してください。

12. スタンドに取り付けてコンピューターを使用している場合は、スタンドを取り付けなおします。

13. 外付けデバイスを取り付けなおし、電源コードを差し込んで、コンピューターの電源を入れます。コンピューターは、新しいメモリを自動的に認識します。

14. アクセス パネルを取り外すときに外したセキュリティ デバイスをすべて取り付けなおします。

ハードディスク ドライブの取り外し

 **注記：**ハードディスク ドライブを取り外すときは、新しいハードディスク ドライブにデータを移動できるように、必ず事前にハードディスク ドライブ内のデータをバックアップしておいてください。

1. コンピューターが開かれないように保護しているセキュリティ デバイスをすべて取り外します。
2. USB フラッシュ ドライブなどのすべてのリムーバブル メディアをコンピューターから取り出します。
3. オペレーティング システムを適切な手順でシャットダウンし、コンピューターおよび外付けデバイスの電源をすべて切ります。
4. 電源コードを電源コンセントから抜き、コンピューターからすべての外付けデバイスを取り外します。

 **注意：**システムが電源コンセントに接続されている場合、電源が入っているかどうかに関係なく、システム ボードには常に電気が流れています。感電やコンピューターの内部部品の損傷を防ぐため、必ず電源コードを抜いてください。

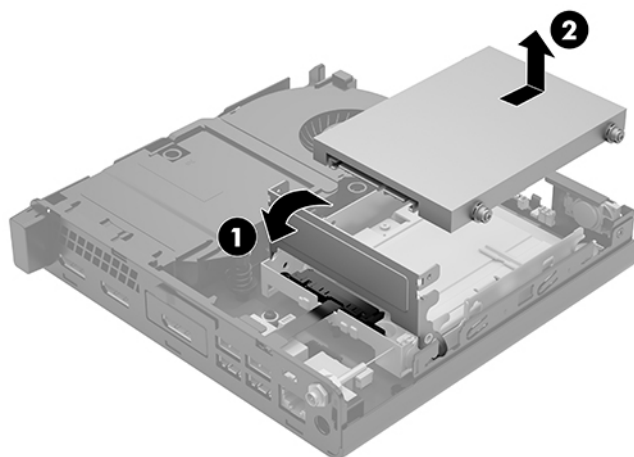
5. アクセス パネルを取り外します。
 - 35 W モデルからアクセス パネルを取り外す手順については、[13 ページの HP EliteDesk 800 35 W のアクセス パネルの取り外し](#)を参照してください。
 - その他のモデルからアクセス パネルを取り外す手順については、[11 ページのアクセス パネルの取り外し](#)を参照してください。

手順については、[11 ページのアクセス パネルの取り外し](#)を参照してください。

 **警告！**火傷の危険がありますので、必ず、本体内部の温度が十分に下がっていることを確認してから、次の手順に進んでください。

6. ハードディスクドライブを取り外すには、ハードディスクドライブ ラッチを上方向に回転させて持ち上げ (1)、ハードディスクドライブをケースから外します。
7. ハードディスクドライブをシャーシの後方にスライドさせ、ハードディスクドライブが止まったら、持ち上げてケースから取り外します (2)。

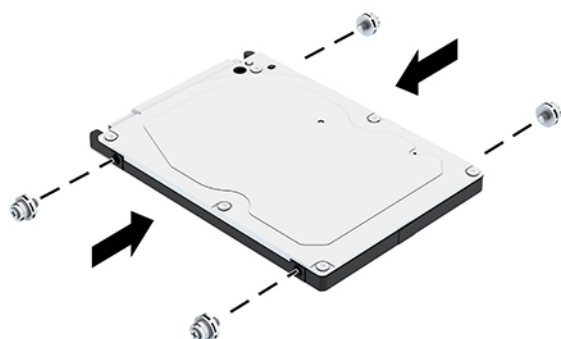
 **注記：** システム ボードからの電源ケーブルはドライブ ケージ内にあり、ハードディスクドライブを取り外すときに取り外されます。



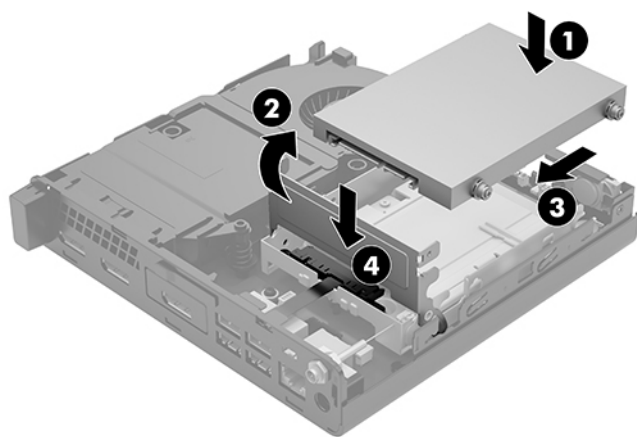
ハードディスクドライブの取り付け

 **注記:** ハードディスクドライブを取り外すときは、新しいハードディスクドライブにデータを移動できるように、必ず事前にハードディスクドライブ内のデータをバックアップしておいてください。

1. ハードディスクドライブを交換する場合は、銀色および青色のガイド用分離取り付けネジを古いハードディスクドライブから外し、新しいハードディスクドライブに取り付けます。



2. ハードディスクドライブのガイド用ネジの位置をハードディスクドライブケースのスロットの位置に合わせてから、ハードディスクドライブを押してドライブケースに差し込みます。次に、正しい位置に固定されるまでハードディスクドライブを前方にスライドさせます (1)。
3. ハードディスクドライブラッチを下方向に回転させて (2)、ハードディスクドライブを取り付けます。



4. アクセスパネルを取り付けます。
 - 35 W モデルにアクセスパネルを取り付ける手順については、[16 ページの HP EliteDesk 800 35 W のアクセスパネルの取り付け](#)を参照してください。
 - その他のモデルにアクセスパネルを取り付ける手順については、[12 ページのアクセスパネルの取り付け](#)を参照してください。
5. スタンドに取り付けてコンピューターを使用している場合は、スタンドを取り付けなおします。
6. 外付けデバイスを取り付けなおし、電源コードを差し込んで、コンピューターの電源を入れます。
7. アクセスパネルを取り外すときに外したセキュリティ デバイスをすべて取り付けなおします。

M.2 PCIe ソリッドステート ドライブの交換

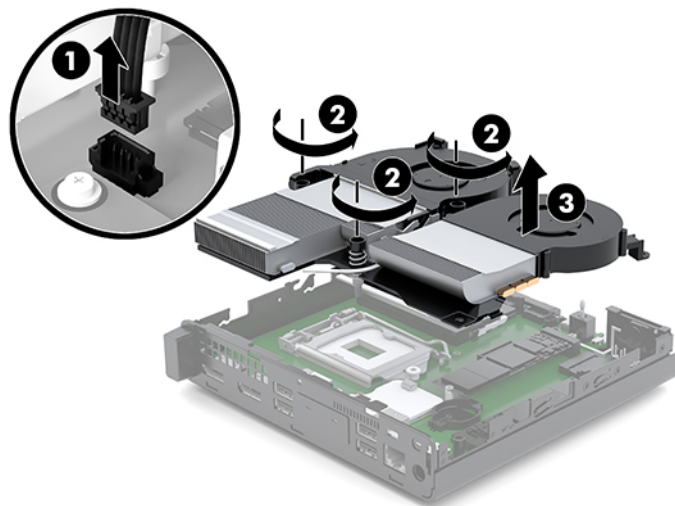
1. コンピューターが開かれないように保護しているセキュリティ デバイスをすべて取り外します。
2. USB フラッシュ ドライブなどのすべてのリムーバブル メディアをコンピューターから取り出します。
3. オペレーティング システムを適切な手順でシャットダウンし、コンピューターおよび外付けデバイスの電源をすべて切ります。
4. 電源コードを電源コンセントから抜き、コンピューターからすべての外付けデバイスを取り外します。

△ 注意： システムが電源コンセントに接続されている場合、電源が入っているかどうかに関係なく、システム ボードには常に電気が流れています。感電やコンピューターの内部部品の損傷を防ぐため、必ず電源コードを抜いてください。

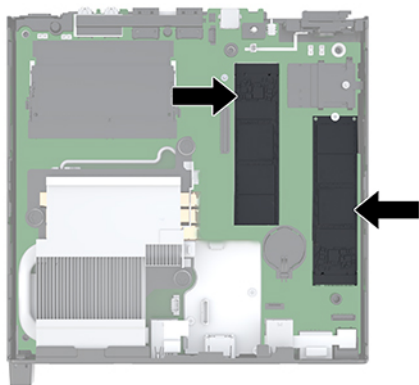
5. アクセスパネルを取り外します。
 - 35 W モデルからアクセスパネルを取り外す手順については、[13 ページの HP EliteDesk 800 35 W のアクセスパネルの取り外し](#)を参照してください。
 - その他のモデルからアクセスパネルを取り外す手順については、[11 ページのアクセスパネルの取り外し](#)を参照してください。

△ 警告！ 火傷の危険がありますので、必ず、本体内部の温度が十分に下がっていることを確認してから、次の手順に進んでください。

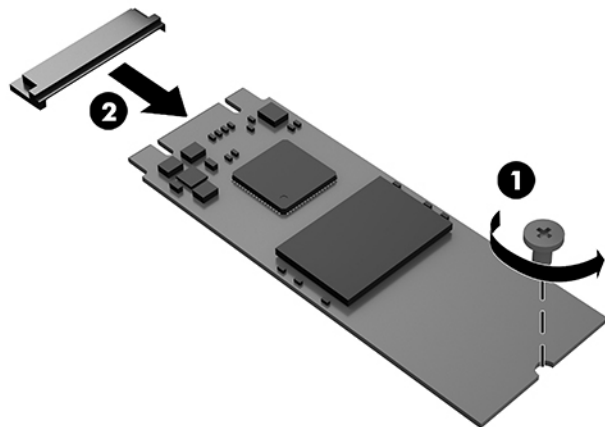
6. お使いのモデルが EliteDesk 800 95W の場合は、ファン アセンブリを取り外します。
- a. ファン アセンブリのプラグ (1) をシステム ボードから取り外します。
 - b. ファン アセンブリを固定している 3 本の固定用ネジを緩めます (2)。
 - c. ファン アセンブリを持ち上げてシャーシから取り出します (3)。



7. システム ボード上のソリッドステートドライブの位置を確認します。



8. ソリッドステートドライブをシステムボードに固定しているネジを取り外します (1)。
9. ソリッドステートドライブの両側を持ち、慎重にソケットから引き出します (2)。
10. 交換用のソリッドステートドライブで使用するためのネジホルダーをソリッドステートドライブから取り外します (3)。

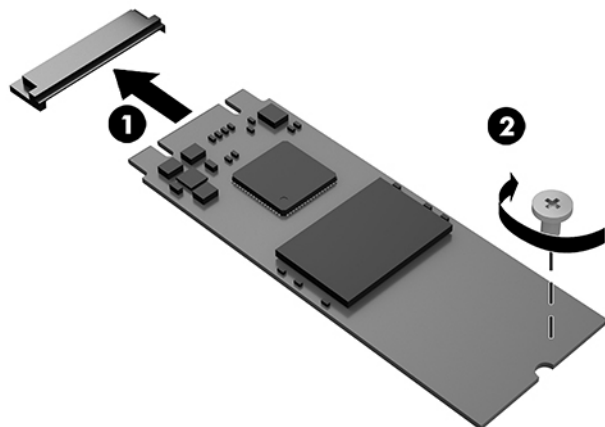


11. ネジホルダーを新しいソリッドステートドライブの端の切り込みに差し込みます (1)。
12. 新しいソリッドステートドライブをシステムボード上のソケットに差し込み、ソリッドステートドライブのコネクタをソケットにしっかりと押し込みます (2)。

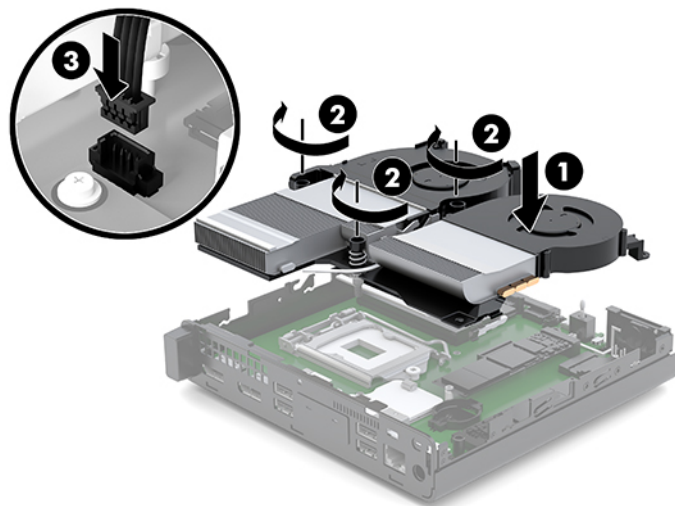


注記：ソリッドステートドライブは、一方向にのみ取り付け可能です。

13. ソリッドステートドライブをシステムボードまで押し下げ、付属のネジを使用してソリッドステートドライブを固定します (3)。



- 14.** お使いのモデルが EliteDesk 800 95W の場合は、ファン アセンブリを取り付けます。
- ファン アセンブリを所定の位置に取り付けます (1)。
 - 3 本の固定用ネジを締めてファン アセンブリをシャーシに固定します (2)。
 - ファン アセンブリのプラグをシステム ボードに接続します (3)。



- 15.** アクセス パネルを取り付けます。
- 35 W モデルにアクセス パネルを取り付ける手順については、[16 ページの HP EliteDesk 800 35 W のアクセス パネルの取り付け](#)を参照してください。
 - その他のモデルにアクセス パネルを取り付ける手順については、[12 ページのアクセス パネルの取り付け](#)を参照してください。
- 16.** スタンドに取り付けてコンピューターを使用している場合は、スタンドを取り付けなおします。
- 17.** 外付けデバイスを取り付けなおし、電源コードを差し込んで、コンピューターの電源を入れます。
- 18.** アクセス パネルを取り外すときに外したセキュリティ デバイスをすべて取り付けなおします。

無線 LAN モジュールの交換

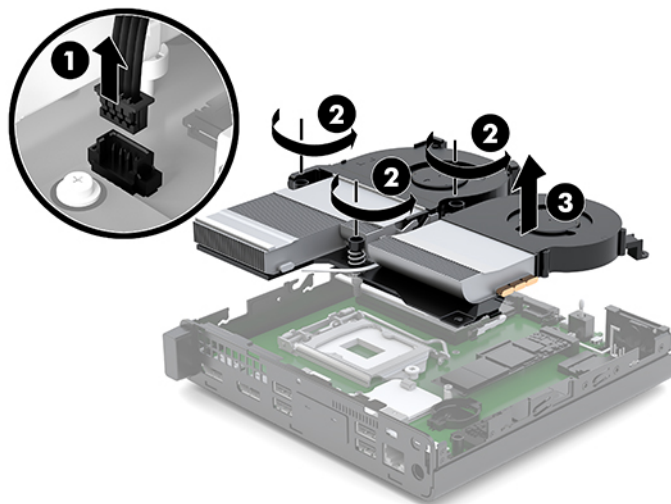
1. コンピューターが開かれないように保護しているセキュリティ デバイスをすべて取り外します。
2. USB フラッシュ ドライブなどのすべてのリムーバブル メディアをコンピューターから取り出します。
3. オペレーティング システムを適切な手順でシャットダウンし、コンピューターおよび外付けデバイスの電源をすべて切ります。
4. 電源コードを電源コンセントから抜き、コンピューターからすべての外付けデバイスを取り外します。

⚠ 注意：システムが電源コンセントに接続されている場合、電源が入っているかどうかに関係なく、システム ボードには常に電気が流れています。感電やコンピューターの内部部品の損傷を防ぐため、必ず電源コードを抜いてください。

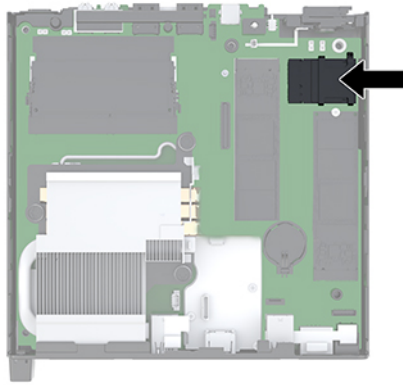
5. アクセス パネルを取り外します。
 - 35 W モデルからアクセス パネルを取り外す手順については、[13 ページの HP EliteDesk 800 35 W のアクセス パネルの取り外し](#)を参照してください。
 - その他のモデルからアクセス パネルを取り外す手順については、[11 ページのアクセス パネルの取り外し](#)を参照してください。

⚠ 警告！火傷の危険がありますので、必ず、本体内部の温度が十分に下がっていることを確認してから、次の手順に進んでください。

6. お使いのモデルが EliteDesk 800 95W の場合は、ファン アセンブリを取り外します。
 - a. ファン アセンブリのプラグ (1) をシステム ボードから取り外します。
 - b. ファン アセンブリを固定している 3 本の固定用ネジを緩めます (2)。
 - c. ファン アセンブリを持ち上げてシャーシから取り出します (3)。



7. システム ボード上の無線 LAN モジュールの位置を確認します。

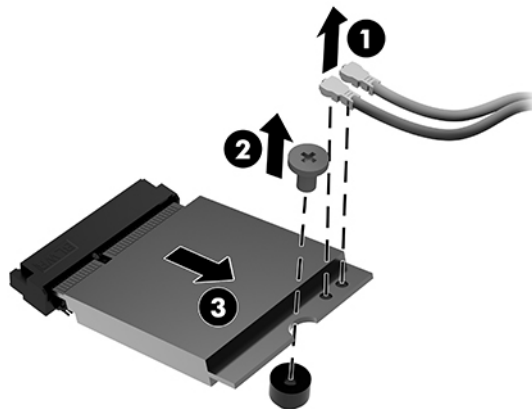


8. 無線 LAN モジュールから両方のアンテナ ケーブルを抜きます (1)。

 **注記：** アンテナ ケーブルの抜き取りおよび接続には、ピンセットや小さいラジオ ペンチなど小型の工具が必要になる場合があります。

9. 無線 LAN モジュールをシステム ボードに固定しているネジを取り外します (2)。

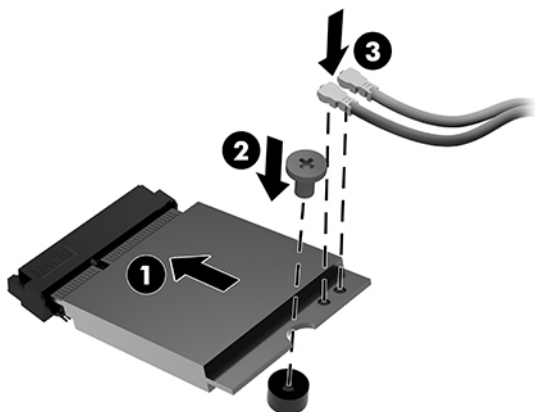
10. 無線 LAN モジュールの両側を持ち、ソケットから引き出します (3)。



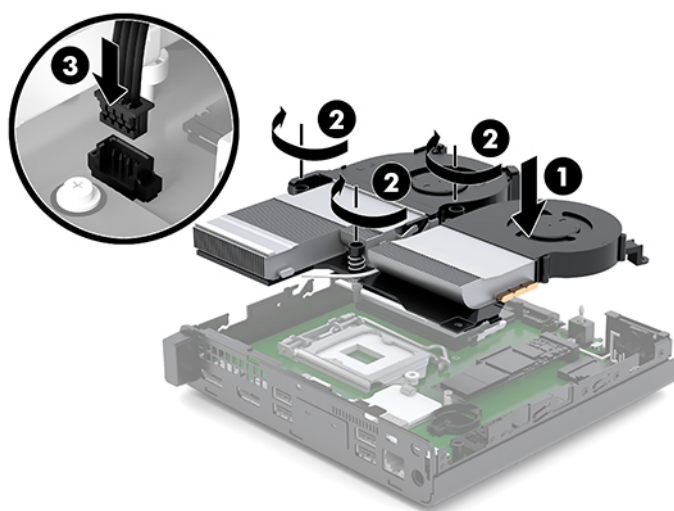
11. システム ボード上のソケットに無線 LAN モジュールを挿入します。無線 LAN モジュールのコネクタをソケットにしっかりと押し込みます (1)。

 **注記：**無線 LAN モジュールは、一方向にのみ取り付け可能です。

12. 無線 LAN モジュールをシステム ボードまで押し下げ、付属のネジを使用してモジュールを固定します (2)。
13. 各アンテナ ケーブルのラベルを確認して、無線 LAN モジュール上の対応するコネクタにアンテナ (3) を接続します。



14. お使いのモデルが EliteDesk 800 95W の場合は、ファン アセンブリを取り付けます。
- a. ファン アセンブリを所定の位置に取り付けます (1)。
 - b. 3 本の固定用ネジを締めてファン アセンブリをシャーシに固定します (2)。
 - c. ファン アセンブリのプラグをシステム ボードに接続します (3)。



15. アクセスパネルを取り付けます。
 - 35 W モデルにアクセスパネルを取り付ける手順については、[16 ページの HP EliteDesk 800 35 W のアクセスパネルの取り付け](#)を参照してください。
 - その他のモデルにアクセスパネルを取り付ける手順については、[12 ページのアクセスパネルの取り付け](#)を参照してください。
16. スタンドに取り付けてコンピューターを使用している場合は、スタンドを取り付けなおします。
17. 外付けデバイスを取り付けなおし、電源コードを差し込んで、コンピューターの電源を入れます。
18. アクセスパネルを取り外すときに外したセキュリティ デバイスをすべて取り付けなおします。

外付けアンテナの取り付け

無線 LAN の内蔵アンテナは標準で装備されています。コンピューターを金属製のキオスクまたはその他のエンクロージャ内に設置する場合は、外付けの無線 LAN アンテナを使用する必要がある場合があります。

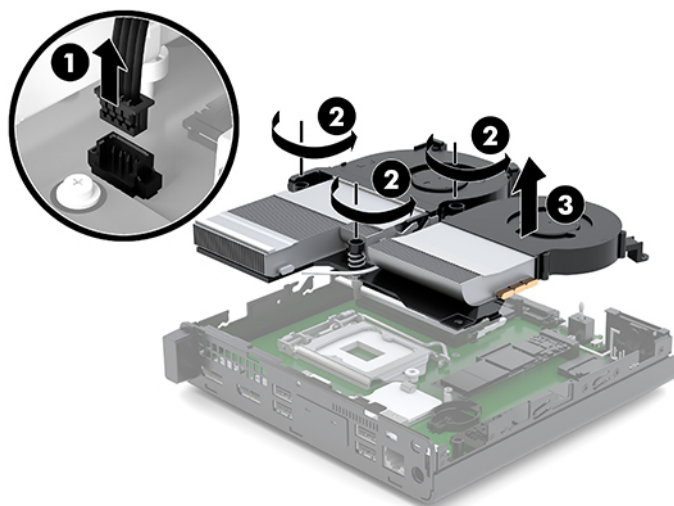
1. コンピューターが開かれないように保護しているセキュリティ デバイスをすべて取り外します。
2. USB フラッシュドライブなどのすべてのリムーバブル メディアをコンピューターから取り出します。
3. オペレーティング システムを適切な手順でシャットダウンし、コンピューターおよび外付けデバイスの電源をすべて切ります。
4. 電源コードを電源コンセントから抜き、コンピューターからすべての外付けデバイスを取り外します。

⚠ 注意： システムが電源コンセントに接続されている場合、電源が入っているかどうかに関係なく、システム ボードには常に電気が流れています。感電やコンピューターの内部部品の損傷を防ぐため、必ず電源コードを抜いてください。

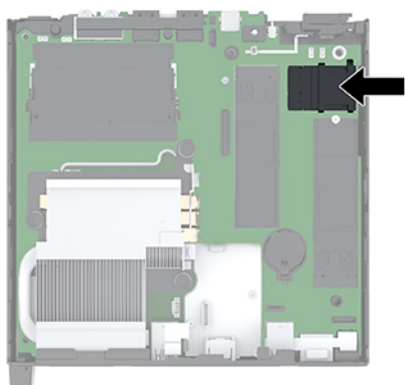
5. アクセスパネルを取り外します。
 - 35 W モデルからアクセスパネルを取り外す手順については、[13 ページの HP EliteDesk 800 35 W のアクセスパネルの取り外し](#)を参照してください。
 - その他のモデルからアクセスパネルを取り外す手順については、[11 ページのアクセスパネルの取り外し](#)を参照してください。

⚠ 警告！ 火傷の危険がありますので、必ず、本体内部の温度が十分に下がっていることを確認してから、次の手順に進んでください。

6. お使いのモデルが EliteDesk 800 95W の場合は、ファン アセンブリを取り外します。
- a. ファン アセンブリのプラグ (1) をシステム ボードから取り外します。
 - b. ファン アセンブリを固定している 3 本の固定用ネジを緩めます (2)。
 - c. ファン アセンブリを持ち上げてシャーシから取り出します (3)。

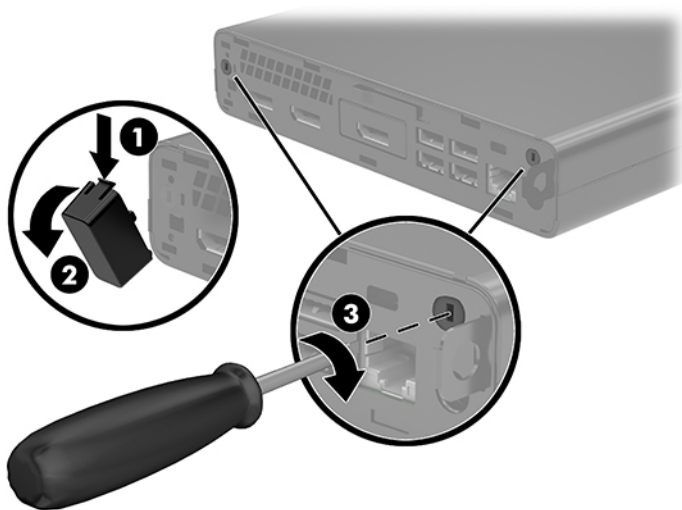


7. システム ボード上の無線 LAN モジュールの位置を確認します。

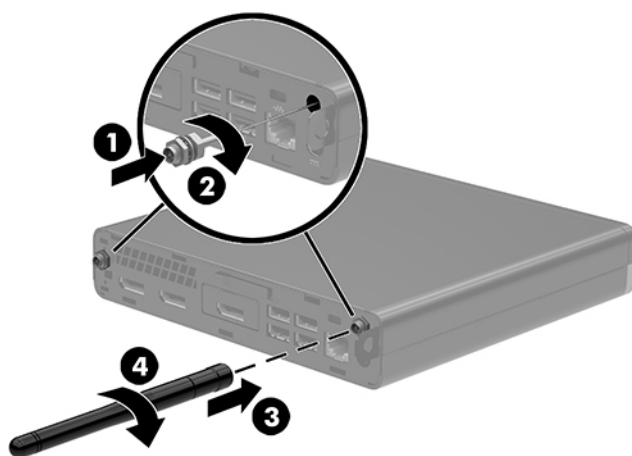


8. 無線 LAN モジュールから内蔵アンテナを取り外します。
- 手順については、[29 ページの無線 LAN モジュールの交換](#)を参照してください。
9. シャーシの背面にある両方の外付けアンテナの位置を確認します。

10. リアパネルの左側にあるアンテナ用の穴にアクセスするには、アンテナカバーを下に押して (1)、パネルからカバーを取り外します (2)。
11. プラスのネジ回しをそれぞれの穴に差し込んで回転させ、ブラックを取り外します (3)。

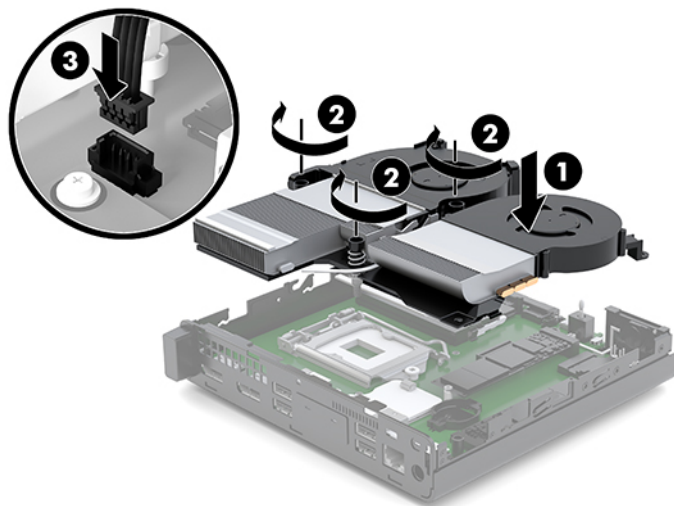


12. 外付けアンテナのケーブルをそれぞれの穴に通し (1)、ナットを締めてケーブルを固定します (2)。
13. 外付けアンテナを接続し (3)、回転させて所定の位置に取り付けます (4)。



14. お使いのモデルが EliteDesk 800 95W の場合は、ファン アセンブリを取り付けます。

- a. ファン アセンブリを所定の位置に取り付けます (1)。
- b. 3 本の固定用ネジを締めてファン アセンブリをシャーシに固定します (2)。
- c. ファン アセンブリのプラグをシステム ボードに接続します (3)。



15. アクセス パネルを取り付けます。

- 35 W モデルにアクセス パネルを取り付ける手順については、[16 ページの HP EliteDesk 800 35 W のアクセス パネルの取り付け](#)を参照してください。
- その他のモデルにアクセス パネルを取り付ける手順については、[12 ページのアクセス パネルの取り付け](#)を参照してください。

16. スタンドに取り付けてコンピューターを使用している場合は、スタンドを取り付けなおします。

17. 外付けデバイスを取り付けなおし、電源コードを差し込んで、コンピューターの電源を入れます。

18. アクセス パネルを取り外すときに外したセキュリティ デバイスをすべて取り付けなおします。

電池の交換

お使いのコンピューターに付属の電池は、リアルタイムクロックに電力を供給するためのものです。電池は消耗品です。電池を交換するときは、コンピューターに最初に取り付けられていたものと同等の電池を使用してください。コンピューターに付属の電池は、3V のボタン型リチウム電池です。

⚠ 警告！ お使いのコンピューターには、二酸化マンガン リチウム電池が内蔵されています。電池の取り扱いを誤ると、火災や火傷などの危険があります。けがをすることがないように、以下の点に注意してください。

- 電池を充電しないでください。
- 電池を 60°C を超える場所に放置しないでください。
- 電池を分解したり、つぶしたり、ショートさせたり、火中や水に投げたりしないでください。

電池を交換するときは、コンピューターに最初に取り付けられていたものと同等の電池を使用してください。

⚠ 注意： 電池を交換する前に、コンピューターの CMOS 設定のバックアップを作成してください。電池が取り出されたり交換されたりするときに、CMOS 設定がクリアされます。

静電気の放電によって、コンピューターやオプションの電子部品が破損することがあります。以下の作業を始める前に、アース（接地）された金属面に触れるなどして、身体にたまった静電気を放電してください。

📖 注記： リチウム電池の寿命は、コンピューターを電源コンセントに接続することで延長できます。リチウム電池は、コンピューターが外部電源に接続されていない場合にのみ使用されます。

HP では、使用済みの電子機器や HP 製インク カートリッジのリサイクルを推奨しています。日本でのリサイクルプログラムについて詳しくは、<http://www.hp.com/jp/hardwarerecycle/> を参照してください。日本以外の国や地域の HP でのリサイクルプログラムについて詳しくは、<http://www.hp.com/recycle/>（英語サイト）を参照してください。

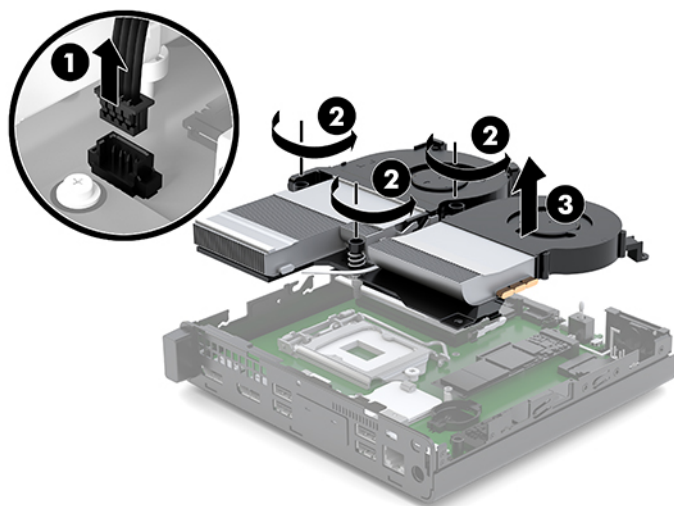
1. コンピューターが開かれないように保護しているセキュリティ デバイスをすべて取り外します。
2. USB フラッシュドライブなどのすべてのリムーバブル メディアをコンピューターから取り出します。
3. オペレーティング システムを適切な手順でシャットダウンし、コンピューターおよび外付けデバイスの電源をすべて切ります。
4. 電源コードを電源コンセントから抜き、コンピューターからすべての外付けデバイスを取り外します。

⚠ 注意： システムが電源コンセントに接続されている場合、電源が入っているかどうかに関係なく、システム ボードには常に電気が流れています。感電やコンピューターの内部部品の損傷を防ぐため、必ず電源コードを抜いてください。

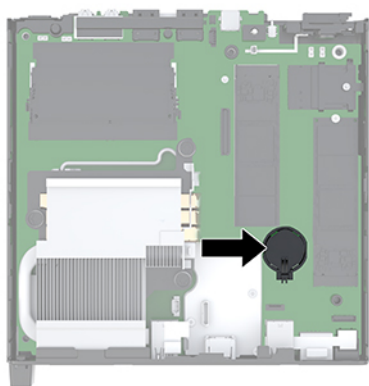
5. アクセス パネルを取り外します。
 - 35 W モデルからアクセス パネルを取り外す手順については、[13 ページの HP EliteDesk 800 35 W のアクセス パネルの取り外し](#)を参照してください。
 - その他のモデルからアクセス パネルを取り外す手順については、[11 ページのアクセス パネルの取り外し](#)を参照してください。

⚠ 警告！ 火傷の危険がありますので、必ず、本体内部の温度が十分に下がっていることを確認してから、次の手順に進んでください。

6. お使いのモデルが EliteDesk 800 95W の場合は、ファンアセンブリを取り外します。
- ファンアセンブリのプラグ (1) をシステムボードから取り外します。
 - ファンアセンブリを固定している 3 本の固定用ネジを緩めます (2)。
 - ファンアセンブリを持ち上げてシャーシから取り出します (3)。



7. システムボード上の電池および電池ホルダーの位置を確認します。



📝 注記： 電池の取り出しおよび交換には、ピンセットや小さいラジオペンチなど小型の工具が必要になる場合があります。

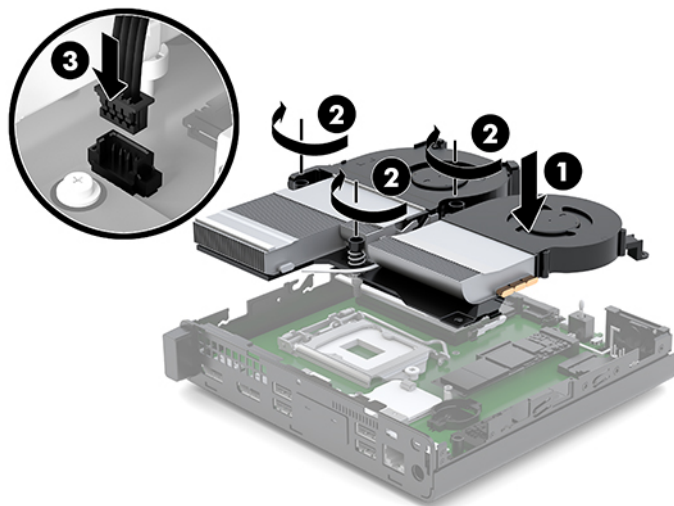
8. 電池をホルダーから取り出すために、電池の一方の端の上にある留め金を押し上げます (1)。電池が持ち上がったら、ホルダーから取り出します (2)。



9. 新しい電池を装着するには、交換する電池を、[+]と書かれている面を上にしてホルダーにスライドさせて装着します (1)。電池の一方の端が留め具の下に収まるまで、もう一方の端を押し下げます (2)。



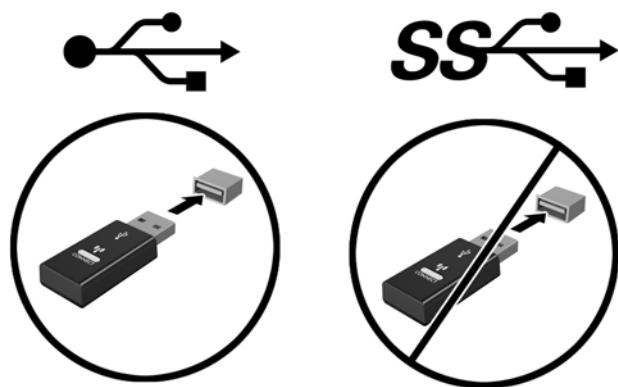
- 10.** お使いのモデルが EliteDesk 800 95W の場合は、ファン アセンブリを取り付けます。
- ファン アセンブリを所定の位置に取り付けます (1)。
 - 3 本の固定用ネジを締めてファン アセンブリをシャーシに固定します (2)。
 - ファン アセンブリのプラグをシステム ボードに接続します (3)。



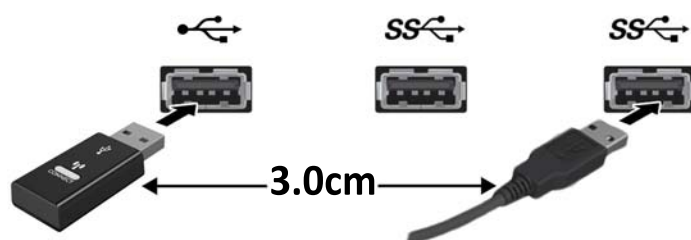
- 11.** アクセス パネルを取り付けなおします。
- 35 W モデルにアクセス パネルを取り付ける手順については、[16 ページの HP EliteDesk 800 35 W のアクセス パネルの取り付け](#)を参照してください。
 - その他のモデルにアクセス パネルを取り付ける手順については、[12 ページのアクセス パネルの取り付け](#)を参照してください。
- 12.** スタンドに取り付けてコンピューターを使用している場合は、スタンドを取り付けなおします。
- 13.** 外付けデバイスを取り付けなおし、電源コードを差し込んで、コンピューターの電源を入れます。
- 14.** コンピューターのアクセス パネルを取り外すときに外したセキュリティ デバイスをすべて取り付けなおします。
- 15.** [HP Computer Setup]を使用して、日付と時刻、パスワード、およびその他の必要なシステム セットアップを設定しなおします。

別売の無線キーボードおよびマウスの同期

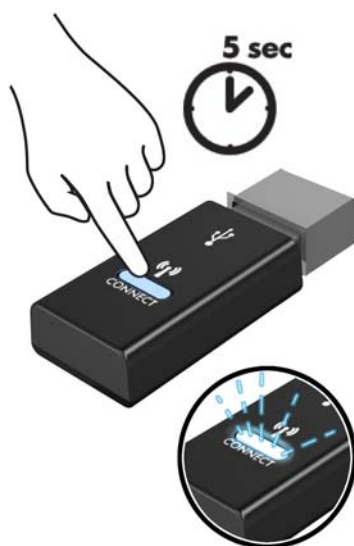
マウスおよびキーボードは工場出荷時に同期されています。これらが動作しない場合、電池を取り外して交換します。それでもマウスおよびキーボードが同期されない場合は、以下の操作を行って、ペアリングを手動で同期しなおしてください。



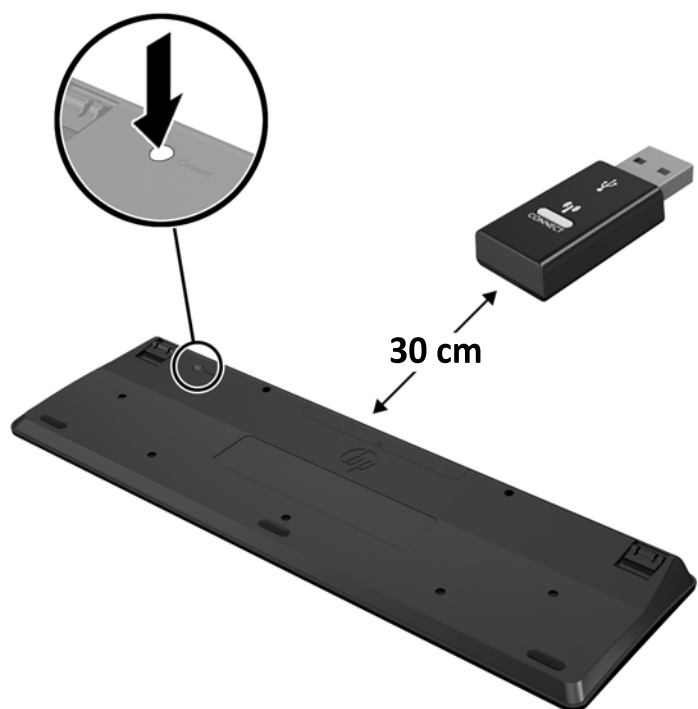
1.



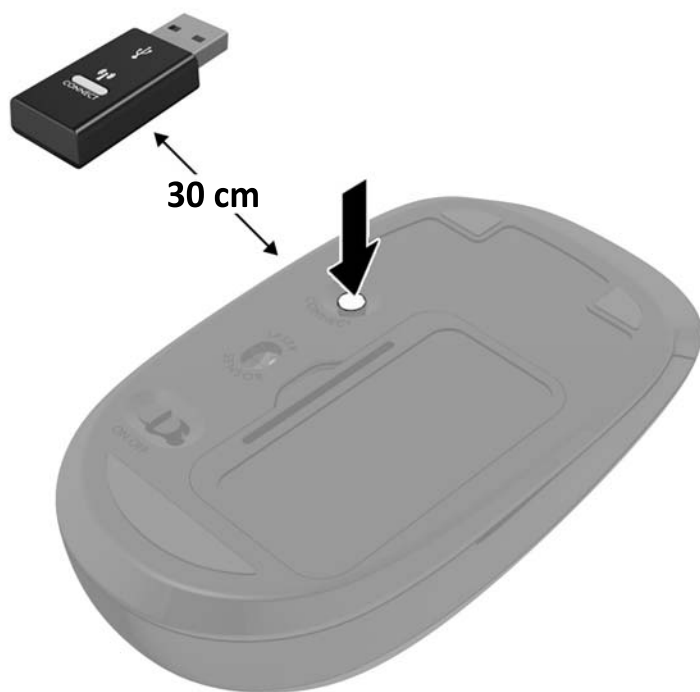
2.



3.



4.



5.

 **注記：** それでもマウスおよびキーボードが動作しない場合は、電池を取り外して交換します。それでもマウスおよびキーボードが同期されない場合は、キーボードおよびマウスの同期をやり直してください。

A 静電気対策

人間の指など、導電体からの静電気放電によって、システム ボードやその他の静電気に弱いデバイスが損傷することがあります。その結果、本体の耐用年数が短くなる場合があります。

静電気による損傷の防止

静電気による損傷を防止するため、以下のことを守ってください。

- 運搬時や保管時は、静電気防止用のケースに入れ、手で直接触れることは避けます。
- 静電気に弱い部品は、静電気防止措置のなされている作業台に置くまでは、専用のケースに入れたままにしておきます。
- 部品をケースから取り出す前に、まずケースごとアース（接地）されている面に置きます。
- ピン、リード線、および回路には触れないようにします。
- 静電気に弱い部品に触れるときには、常に自分の身体に対して適切なアースを行います。

アース（接地）の方法

アース（接地）にはいくつかの方法があります。静電気に弱い部品を取り扱うときには、以下のうち1つ以上の方法でアースを行ってください。

- すでにアースされているコンピューターのシャーシにアースバンドをつなぎます。アースバンドは柔軟な帯状のもので、アースコード内の抵抗は、 $1\text{ M}\Omega \pm 10\%$ です。アースを正しく行うために、アースバンドは肌に密着させてください。
- 立って作業する場合には、かかとやつま先にアースバンドを付けます。導電性または静電気拡散性の床の場合には、両足にアースバンドを付けます。
- 工具は導電性のものを使用します。
- 折りたたみ式の静電気防止マットが付いた、携帯式の作業用具もあります。

上記のような、適切にアースを行うための器具がない場合は、HP のサポート窓口にお問い合わせください。



注記： 静電気について詳しくは、HP のサポート窓口にお問い合わせください。

B コンピューター操作のガイドラインおよび手入れと運搬時の注意

コンピューター操作のガイドラインおよび手入れに関する注意

コンピューターおよびモニターの設置や手入れを適切に行えるよう、以下のことを守ってください。

- 湿度の高い所や、直射日光の当たる場所、または極端に温度が高い場所や低い場所には置かないでください。
- コンピューターは、安定した平らな場所に設置してください。また、通気が確保されるよう、コンピューターの通気孔のある面およびモニターの上部に、少なくとも 10 cm の空間を確保してください。
- 内部への通気が悪くなりますので、絶対にコンピューターの通気孔をふさがないでください。キーボードを横置き構成の本体のフロントパネルに立てかけることも、おやめください。
- コンピューターのアクセスパネルまたは拡張カードスロットのカバーのどれかを取り外したまま使用しないでください。
- コンピューターを積み重ねたり、互いの排気や熱にさらされるほどコンピューターどうしを近くに置いたりしないでください。
- コンピューターを別のエンクロージャに入れて操作する場合、吸気孔および排気孔がエンクロージャに装備されている必要があります。また、この場合にも上記のガイドラインを守ってください。
- コンピューター本体やキーボードに液体をこぼさないでください。
- モニター上部の通気孔は、絶対にふさがないでください。
- スリープ状態を含む、オペレーティングシステムやその他のソフトウェアの電源管理機能をインストールするか有効にしてください。
- 以下の項目については、必ずコンピューターの電源を切り、電源コードを電源コンセントから抜いてから行ってください。
 - コンピューターやモニターの外側、およびキーボードの表面が汚れたら、水で軽く湿らせた柔らかい布で汚れを落とした後、糸くずの出ない柔らかい布で拭いて乾かしてください。洗剤などを使用すると、変色や変質の原因となります。
 - コンピューターの通気孔やモニター上部の通気孔は、ときどき掃除してください。糸くずやほこりなどの異物によって通気孔がふさがれると、内部への通気が悪くなり、故障の原因となります。

運搬時の注意

コンピューターを運搬する場合は、以下のことを守ってください。

1. ソリッドステートドライブ（SSD）のファイルを外付け記憶装置にバックアップします。バックアップをとったメディアは、保管中または運搬中に、電気や磁気の影響を受けないように注意します。
2. すべてのリムーバブルメディアを取り出して保管します。
3. コンピューターおよび外部装置の電源を切ります。
4. 電源コンセントから電源コードを抜き、次にコンピューターからも抜きます。
5. 外付けデバイスの電源コードを電源コンセントから抜いてから、外付けデバイスからも抜き取ります。

 **注記：** コンピューター内部のボードについては、それぞれのスロットにしっかりとはめ込まれていることを確認します。

6. お買い上げのときにコンピューターが入っていた箱か、同等の箱に保護材を十分に詰め、コンピューターとキーボードやマウスなどの外部システム装置を入れて梱包します。

C ユーザー サポート

HP は、単体で、または適切な補助ツールや支援技術と組み合わせることにより、お身体の不自由な方にもお使いいただけるような製品やサービスを設計、製造、販売しています。

サポートされている支援技術

HP 製品は、さまざまなオペレーティング システム支援技術に対応しており、また、その他の支援技術と組み合わせて機能するようにも設定できます。支援機能に関してより詳しい情報を確認するには、お使いのデバイスの検索機能を使用してください。

 **注記：** 特定の支援技術製品について詳しくは、その製品のサポート窓口にお問い合わせください。

HP のサポート窓口へのお問い合わせ

このユーザー ガイドで提供されている情報で問題に対処できない場合は、以下の Web サイト、または日本向けの日本語モデル製品に付属の『サービスおよびサポートを受けるには』に記載されている HP のサポート窓口にお問い合わせください。日本でのサポートについては、<http://www.hp.com/jp/contact/> を参照してください。日本以外の国や地域でのサポートについては、http://welcome.hp.com/country/us/en/wwwcontact_us.html（英語サイト）から該当する国や地域、または言語を選択してください。

索引

- D**
DisplayPort 4
- R**
RJ-45 (ネットワーク) コネクタ 4
- U**
USB SuperSpeed ポート 2, 4
USB SuperSpeed ポート (HP スリープおよび充電機能付き) * 2
USB Type-C SuperSpeed ポート 3
USB Type-C SuperSpeed ポート (HP スリープおよび充電機能付き) 2
USB Type-C SuperSpeed ポート (HP スリープおよび充電機能付き) * 3
USB ポート 4
- V**
VESA 準拠の取り付け穴 7
- あ**
アクセスパネル
取り付け 12
取り外し 11
アンテナ カバー 4
アンテナ コネクタ、外付け 4
- う**
運搬時の注意 44
- お**
オーディオ出力 (ヘッドフォン) /
オーディオ入力 (マイク) コンボ
コネクタ 2, 3
- き**
キーボード
無線の同期 40
- こ**
コネクタ
DisplayPort 4
HDMI 4
RJ-45 (ネットワーク) 4
Thunderbolt 4
USB Type-C 代替モード 4
VGA 4
オーディオ出力 (ヘッドフォン) /オーディオ入力 (マイク)
コンボ 2, 3
シリアル 4
外付けアンテナ 4
電源 4
ヘッドフォン 2, 3
コンピューター操作のガイドライン 43
コンピューターの取り付け 7
- し**
仕様、メモリ モジュール 17
シリアル番号の記載位置 5
- す**
ステータス ランプ
RJ-45 (ネットワーク) 4
スロット
セキュリティ ロック ケーブル 4
- せ**
静電気対策、損傷の防止 42
製品識別番号の記載位置 5
- セキュリティ ロック ケーブル
取り付け 8
セキュリティ ロック ケーブル用ス
ロット 4
施錠用ループ 4
- そ**
外付けアンテナ
取り付け 32
ソリッドステート ドライブ
取り付け 25
取り外し 25
- た**
縦置きへの変更 6
- つ**
通気のガイドライン 43
つまみネジ 4
- て**
デュアルモードの DisplayPort 4
電源コードの接続 9
電源コネクタ 4
電源ボタン、デュアルステート 2,
3
電池
交換 36
取り付け 36
取り外し 36
- と**
取り付け
アクセス パネル 12
ガイドライン 10
システム メモリ 17
セキュリティ ロック ケーブル 8

外付け 32
 ソリッドステートドライブ 25
 電池 36
 ハードディスクドライブ 22, 24
 無線 LAN モジュール 29
 メモリ モジュール 19
取り外し
 アクセス パネル 11
 ソリッドステートドライブ 25
 電池 36
 ハードディスクドライブ 22, 24
 無線 LAN モジュール 29
 メモリ モジュール 19
は
 ハードディスクドライブ
 取り付け 22, 24
 取り外し 22, 24
ふ
 ファン アセンブリ
 取り付け 28, 31, 35, 39
 取り外し 26, 29, 33, 37
 フロント パネルの各部 2
 EliteDesk 800 2
 ProDesk 400 3
 ProDesk 600 2
へ
 ヘッドフォン コネクタ 2, 3
ほ
 ポート
 USB 2, 4
 USB SuperSpeed ポート (HP スリープおよび充電機能付き) * 3
 * 2
 USB Type-C SuperSpeed 3
 USB Type-C SuperSpeed (HP スリープおよび充電機能付き) 2
 USB Type-C SuperSpeed ポート (HP スリープおよび充電機能付き) * 3
 デュアルモードの DisplayPort 4
ボタン
 電源 2, 3
ま
 マウス
 無線の同期 40
む
 無線 LAN モジュール
 取り付け 29
 取り外し 29
 無線キーボードおよびマウスの同期 40
め
 メイン ストレージ ランプ 2, 3
 メモリ、システム
 取り付け 17
 メモリ モジュール
 最大 17
 仕様 17
 スロット 17
 ソケットへの取り付け 18
 取り付け 19
 取り外し 19
ゆ
 ユーザー サポート 45
ら
 ランプ、メイン ストレージ 2, 3
り
 リア パネルの各部 4